

1 事業実施の方針

(1) 自然環境の調査研究事業

環境省のモニタリング1000里地調査を継続・拡充し、里山保全整備事業や気象等の環境の影響をモニタリングするとともに、調査結果を関係者で共有することにより適切な里山保全を進める。また、アライグマ爪痕調査に引き続き協力する。

(2) 自然環境保全に係る普及啓発事業

毎月の「ふる里散歩」（定例自然観察会）や会報「やませみ」等の作成配布を中心として市民への普及啓発を進めるとともに、設立20周年の記念企画を実施する。また、子どもたちへの自然環境教育、福島子ども支援、ホームページ等による情報発信・広報を充実する。

(3) 自然環境の保全事業

東谷津トラスト地での、市民参加の水辺づくりや里山保全再生を引き続き進めるとともに、会員や他団体など幅広い市民に利用してもらい、市民の里山への関心を高めることにより自然環境の保全活動へつなげていく。また、東谷津の第2トラストに向けて、準備を進める。

(4) 里山文化の再生・創造事業

月2回の東谷津トラスト地での里山保全活動やてんた里山バザールを実施するなど、里山の魅力発信に努める。東谷津トラスト地内施設の整備も行うほか、多目的窯の活用、キノコ・果樹栽培、ニホンミツバチ養蜂等を進めるほか、新たに東谷津施設活用技術講習会を企画し、多くの会員が東谷津の施設の活用をはかれるようにしていく。また、はなのう市民環境会議が進める「天覧山谷津里づくりプロジェクト」に参画して、里山景観の再生保全を図る。

(5) 自然環境保全に係る企画提案事業

天覧山・多峯主山一帯についての保全方向をまとめた「天・多の森構想」を行政や関係団体・企業へ提案し合意形成を図る。また、市エコツーリズム事業、はなのう市民環境会議、市民活動ネットワークを進める会、懇話会、奥武蔵・天覧山周辺再生の会などの場を活用して他の市民団体との連携を深め、効果的な事業展開を図る。

(6) NPOの体制強化

認定NPO法人の認定を目指して、経理処理等の体制を強化していく。

2 事業の実施に関する事項（2015年4月1日～2016年3月31日）

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)	
自然環境の調査研究事業	モニタリング1000里地調査	通年	天覧山周辺	40人	市民	—	120
	アライグマ爪痕調査への協力	通年	市内山間部	10人	市民	—	0
自然環境保全に係る普及啓発事業	ふる里散歩（定例自然観察会）	毎月1回	天覧山周辺	50人	市民	200人	32
	会活動記録作成準備	通年	市内	10人	市民	10人	5
	20周年企画事業	通年	市内	20人	市民	200人	50
	会報「やませみ」作成配布	年2回	市内外	60人	市民	8,000人	182
	会員通信作成配布	年4回	市内外	20人	会員	440人	20
	学校総合学習支援	通年	市内	15人	生徒	140人	20
	ホームページの運営	通年	ネット上	12人	市民	10,000人	6
自然環境の保全事業	東谷津トラスト地の市民利用	通年	東谷津	4人	市民	30人	60
	トラスト事業準備	通年	東谷津	10人	市民	—	0
里山文化の再生・創造事業	椎茸・果樹等栽培・養蜂	通年	東谷津	20人	市民	100人	10
	東谷津保全活用事業	月2回	東谷津	100人	市民	50人	20
	てんた里山バザール	年1回	東谷津	20人	市民	100人	5
	天覧山谷津里づくりプロジェクト	毎月1回	天覧山谷津	60人	市民	300人	5
	リースづくり等エコツアー	年2回	東谷津等	30人	市民	40人	60
	東谷津施設活用技術講習会	通年	東谷津	30人	会員	50人	10
自然環境保全に係る企画提案事業	市エコツーリズム事業への参画	通年	市内	10人	市民	100人	0
	はなのう市民環境会議への参画	通年	市内	20人	市民	100人	5
	市民活動ネットワークを進める会への参画	通年	市内	10人	市民	100人	0
	市・西武等懇話会への参画	通年	市内	20人	市民	100人	0
	奥武蔵・天覧山周辺再生の会との意見交換	通年	市内	10人	市民	100人	0
その他	経理体制強化（NPO体制強化）	通年	市内	3人	—	—	0